

## 令和6年度

### 第1回耳納市民センター多目的棟管理運営委員会議事録

- 日 時：令和6年6月20日（木）午後1時30分～2時15分
- 場 所：耳納市民センター多目的棟2階会議室
- 出席委員：深山委員、後藤や委員、宮崎委員、森永委員、田中委員、  
弥永委員、荒木委員、後藤イ委員、高木委員 以上9名
- 欠席委員：酒見委員、古賀委員、石橋委員 以上3名
- 事務局：市民文化部市民センター担当次長 田中  
市民文化部耳納市民センター所長 梅田、課長補佐 井手  
指定管理者（久留米市生きがい健康づくり財団）  
多目的棟運営課長 主海、多目的棟館長 梶山

委員会の傍聴者なし

#### 【1. 開会】

出席委員の紹介・挨拶、事務局職員の自己紹介

#### 【2. 議題】

##### (1) 令和5年度多目的棟施設の利用状況報告について

（事務局）別紙資料1ページから3ページを説明

全体的に前年比で増加している。主な要因は、自主事業及び文化祭に参加された人数の増加である。

また、図書室の利用者が増加している要因は、令和5年7月豪雨により田主丸図書館が休館し、利用されたためである。

意見、質問なし。

##### (2) 令和5年度多目的棟の事業報告について

（事務局）別紙資料4ページから5ページを説明

全部で22事業を当初の計画通り実施し、参加者数が伸びた。コロナが明け、新しく取り組んだ事業やイベント、文化祭等に参加者が増えたことが要因である。

（A委員）自主学习支援事業は、教室等がない時間は、誰でも10時から20時までの間利用できるのか。

(事務局) 会議室が空いていれば、誰でも利用できる。

(3) 令和6年度多目的棟の事業計画について

(事務局) 資料6 ページを説明

21 事業で計画しているが、ホールの特天天井耐震工事が今年10月から令和7年3月まで実施されることとなったため、期間や方法等を変更し実施する。

「初めてのジオラマ教室」は文化祭の作品展示で立体的な作品を提出したいという要望があったため、新規事業として取り組む。

その他の事業は、講座を9月までに変更して実施する。文化祭は3月にホールのステージが使用できないため、展示会形式で準備をしている。

(B委員) 多目的棟ホールの工事はいつまでなのか。

(事務局) 国が定める安全基準に対応するため特定天井耐震改修工事を10月から3月末まで実施する。その間ホールが貸出停止となる。

施設内への掲示や校区の回覧板等を通して、皆様に周知していく。8月の校区回覧板により、周知へのご協力をお願いしたい。

(C委員) 工事の関係で地域への周知を8月1日行うと言われたが、ホールを利用される団体にはすでに周知されているのか。

(事務局) 利用者には受付時に説明し、館内にも周知チラシを貼っている。

【3. その他】

(D委員) バレーボールやバドミントンのネットの支柱を立てるため穴がそのままになっていた。

(事務局) 使用后、利用者や施設の方で点検し、利用者に怪我がないように注意していきたい。